ＪＪ１００．０１（第３版）に関する各社の意見集約表

S: Support　O: Object　CS: Conditionally Support　CO: Conditionally Object　NC: No Comment

	検　討　課　題	優先度	ACCA	Big Tokai	TOKAI	e-Access	Heisei DD	KDDI	NKD	NTT	SBB	Broadcom	CTLM	CNXT	Fujitsu	NEC	Paradyne	SEI	ST Micro	TXN	総意
基本方針の見直し	サービス仕様に関する事項を課題とするか？		CS		O	O												O			
	長延化方式を含めるか	L	O		S	CS												S			
	１．１ＭＨｚ以上の周波数を使用する方式を含めるか	L	O		S	CS												S			
	リモート設置ＤＳＬを含めるか	L	O		S	CS												CS			
	保護システム（クラス分け）を変更するか		NC		O	O			S		S										
	総量規制を導入するか。収容制限の種類を見直すか。		O		O	O			S									O			
保護判定規準の見直し	ＩＳＤＮを干渉源としない		O		O	O			S		S			S				O			
	線路長３．５ｋｍで、下り４Ｍｂｐｓ，上り４００ｋｂｐｓを確保する（ＩＳＤＮを干渉源としない場合）		CO		O	O			S									O			
	緩和値を設定するか（ＩＳＤＮを干渉源としない場合）		CS		NC						S			S				CS			
	保護判定マスクを導入するか		S		NC	O												O			
シミュレーションの見直し	回線損失の表示方法を変更するか（等価線路長を使用しない）		S		NC																
	干渉モデル（組み合わせと数）を見直すか（線路長２．７ｋｍ超のＩＳＤＮカッド内収容の場合を除く）		O		NC																
	線路長５ｋｍ以上のモデル，基準を作成するか	L	O		NC													S			
	漏和減衰量（周波数特性）を見直すか		CO		NC				S					S							
	漏和減衰量の危険率を見直すか		O																		
	適合性を評価する線路長を３．５ｋｍとする。 線路長規制を廃止する。		O						S												
	終端インピーダンスを１１０オームに統一する。		O						S												